

年齢・性別に関係なく「ペダル踏み間違い事故」は起きています

車の発進やバック時、あるいは走行中に思わぬ事態が起きた場合、人は極度の緊張からとっさの判断に迷い、あわててペダルを踏み間違えてしまうのです。

アクセルを強く踏むとブザー音で警告し、事故を未然に防ぐ装置

本装置「SDAS-II」を装着することで、ブレーキペダルとアクセルペダルを間違えて強く踏むとエンジンが停止し、車は余力の速度で前進またはバックしますが、暴走を防ぎ、事故を軽減させます。

誰にでも起こりえるアクセルとブレーキの踏み間違いによる暴走事故を防ぐ安全運転補助装置

SDAS-II [エスダス・ツー] **新発売**

取付簡単シンプル構造

アクセルを強く踏めばエンジン停止

通常の運転ではなんの障害もナシ

機能テストも簡単



SDAS-II
高齢者の皆様に
お勧めします

ケース 1…発進時

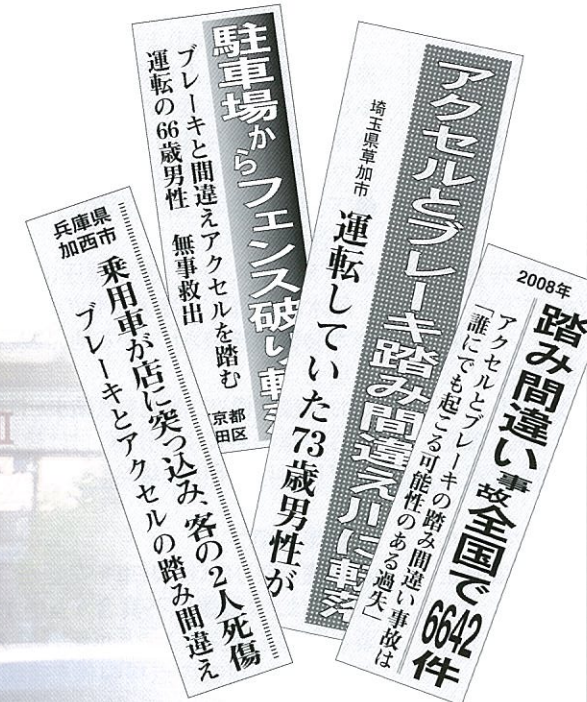
ゆっくりアクセルを踏んで発進したが、突然目の前に子犬が飛び出してきた。「ハッ!」とし、とっさにアクセルをブレーキだと思い、強く踏んでしまった。子犬は無事だったが車は目の前に駐車していた高級車に激突してしまった。

ケース 2…バック時

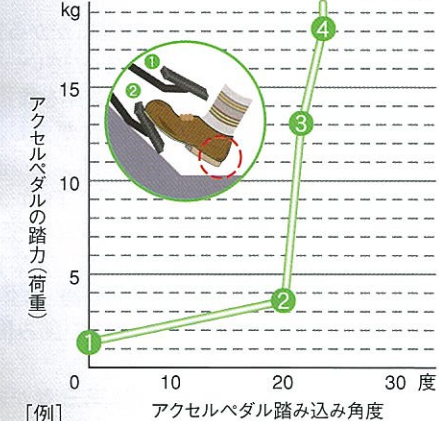
身体をひねり、後ろを見ながらバックしようとしたら、車が前進したので、慌ててしまい、ブレーキのつもりでアクセルを強く踏んでしまった。車は波止場の車止めを乗り越えて海に転落した。

ケース 3…発進時

少し慌てていたため、いつもより急発進気味にアクセルを踏んだら、シフトレバーが「R」に入っていて急にバックした。慌ててブレーキを強く踏んだつもりがアクセルを踏んでしまった。屋上の駐車場の柵を壊し、階下に落下し、車は大破した。



SDAS-II アクセルペダル作動例



【例】
① アクセルペダル踏み始め (約1.6kg)
② アクセルペダル床にあたる位置 (約3.8kg)
③ 警告ブザーが鳴る位置 (約13kg)
④ エンジン停止位置 (約18kg)
(①～② 自動車メーカーの製造範囲です)

お客様の声

今、思うとゾッ!とします…
SDASを付けていて
助かりました。



茨城県行方市
郡司ちい様 (65歳)

水田に息子の草刈作業を見に行った帰りに、農道上で方向転換しようとしてレバーをバックに入れてバックしました。狭い農道なので一回で向きを変えられないのでブレーキを踏みました。その時、ピーと云う音が聞こえ、ほとんど同じくエンジンが止まりました。エンジンが止まったので、変だな!と思い、自分の足元を見ました。その時ブレーキと間違えてアクセルを踏んでいたことに気づきました。ブザーの音とエンジンが止まったことで気を取り戻すキッカケとなりました。エンジンが止まった訳が分かったので落ち着いてブレーキを踏みました。車の真後ろは3メートル位のガケで、下に農水路が有りその向こうは水田でした。もし、安全運転補助装置が付いていなかったら…、今思うとゾーとします。

安全運転補助装置を付けていて、大事にならず本当に助かりました。

※お客様個人の感想です。

アクセルペダルの使用範囲例

イメージ例 ペダルの一般的なベタ踏み状態。



①はアクセルペダルを戻した状態です。
①～②は一般走行の範囲です(自動車メーカーの製造範囲です)。
②は、アクセルペダルが床にあたりベタ踏み状態です。

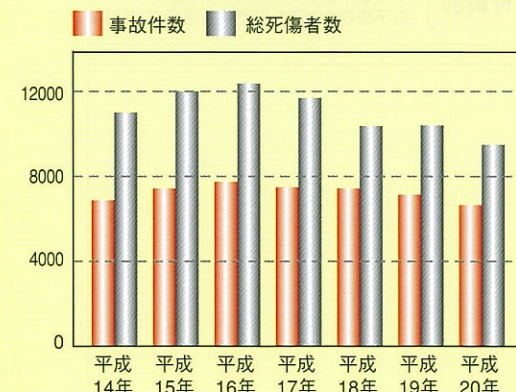
イメージ例 慌てていてブレーキとアクセルを間違えて強くベタ踏みした場合(靴の踵が床から離れた状態)。



②の位置でアクセルペダルが床にあたり、ペダルが重くなります。次の瞬間、警告ブザーが鳴り、アクセルペダルを踏みすぎていることをドライバーに知らせます。更に強く踏み込むとエンジンが緊急停止します。
※床に踵が付いていてもアクセルペダルを強く踏むとエンジンは緊急停止します。

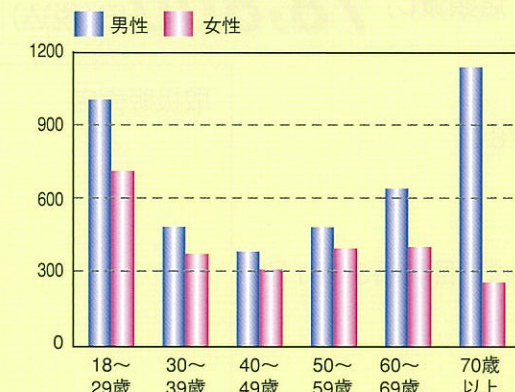
全国 ペダル踏み間違い事故件数と死傷者数推移

(資料:交通事故総合分析センター、警視庁)



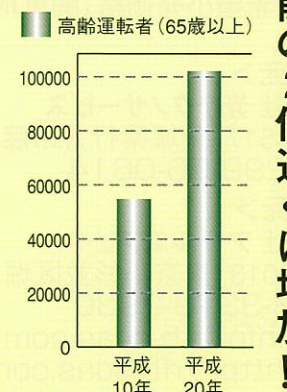
平成20年 男女別・年齢別ペダル踏み間違い事故件数

(資料:交通事故総合分析センター)



全国 高齢運転者の交通事故件数の推移

(資料:警察庁交通局)



10年前の2倍近くに増加!!
高齢者による事故は